



# 山鹿 フットパス

## 豊前街道路地裏コース

古民家巡り(山の手コース)へ

約2.0km

所要時間:60分

高低差:約16m



## フットパス(foot path)とは

フットパスとは【foot=歩く】【path=小径】のこと。積極的に歩くことを楽しんでいるイギリスが発祥です。昔から地域に残るありのままの風景の中を、ゆっくりと心と体で感じながら歩きます。歩くことで見えてくるご当地ならではの風景や、地元の人との触れあいが、フットパスの楽しみ方です。マップ片手にGO!

## チヨマツのアドバイス

★駐車場はさくら湯の駐車場を利用してね!

★トイレはコース内に3ヶ所あるよ!

★雨天時は足元が悪くなるので注意してね!



「チヨマツ」  
八千代座100周年記念  
イメージキャラクター

発行:未来ネット山鹿

制作:山鹿もてなしたい 090-8947-4950(山本)

## 歩いた後はあし湯、温泉で回復!

### ① 山鹿温泉元湯「さくら湯」スタートゴール

温泉を備えた藩公の宿泊施設「御茶屋」があった場所。明治になり「御茶屋」を庶民の温泉浴場として改築。山鹿町の温泉発展の事業の先駆けとなった。道を挟んだ湯の端公園には足湯があり、天然温泉の肌触りを楽しむことができます。



## 石門の曲線美を見よ

### ③ 金剛乗寺・石門

空海によって開かれ、かつては西の高野山と云われました。一時は途絶えましたが後鳥羽天皇の勅願で再建され、宝徳年間(1449~1452)に宥明法印住職によって復興されました。宥明法印住職は、温泉が突然枯れてしまったとき、薬師堂を建て祈願をして温泉を復活させた山鹿温泉の大神人と云われています。境内には観音堂があり、見事な仏像を見ることができます。石門は、文化元年(1804)に石工・甚吉によって造られた、凝灰岩の切石を使った円形の門です。異国を思わせるようなデザインは町の人々に親しまれています。



## 山鹿のシンボル芝居小屋

### ④ 国指定重要文化財「八千代座」

明治43年に、旦那衆と呼ばれる山鹿の実業家たちによってつくられた芝居小屋です。江戸時代の古典的様式の中にドイツ製のレールを使った廻り舞台など、充実した機能をもっていました。八千代座は当時の豊かさの象徴であり、レベルの高い文化・芸能を楽しむ場として建てられたものです。明治44年に「こけら落とし」が行われ、各地より多くの有名な芸能人たちが来演し、大正・昭和にかけて観客を楽しませてくれました。その後復興運動を経て、昭和63年に国指定重要文化財に指定され、全国にその名を知られることになりました。

開館時間/9:00~18:00 休館日/第2水曜日・12月29日~1月1日 お問合せ/0968-44-4004  
八千代座見学料 団体(15人以上)1人420円(税込)/一般1人520円(税込)  
小学生・中学生団体(15人以上)1人210円(税込)/小学生・中学生1人260円(税込)



見学の詳細は  
HPをご覧ください



## 風格と趣の佇まい

### ② 山鹿灯籠民芸館

大正ロマン漂う洋館の「山鹿灯籠民芸館」。レトロな外観の建物は、大正14(1925)年、当時銀行として建てられたものです。和紙と糊だけで作る伝統工芸品、山鹿灯籠の展示と山鹿温泉の歴史・文化を紹介しています。館内には100個の金灯籠が下っており、宮造りや座敷造りの伝統的な灯籠が並んでいます。



開館時間/9:00~18:00  
休館日/年末年始  
お問合せ/0968-43-1152  
一般210円、小・中学生100円

## 伝統と文化を守った酒造り

### ④ 天聴の蔵

江戸時代、天保元年(1830)に創業開始された吉田酒造の趣ある酒蔵です。天聴の蔵という名前は、その吉田酒造の酒の銘柄でした。現在は酒蔵跡を活用し、カフェやギャラリー、コンサートなどのイベントに使用されています。 [ホームページ\(イベント情報\)](http://tenntyounokura.web.fc2.com/)



## あの激戦の跡を静かに物語る

### ⑤ 宥明公園

西南戦争で戦死した官軍兵士が葬られている墓地があります。入口には、さくら湯にその像があり、親孝行の逸話が残る孝子孫次郎の碑があります。また、枯涸した温泉を祈禱で復活させた宥明法師の卒塔婆などの石像物があります。

